

# 2200日の物語 ~芝根の名のもとに~

第32話 (R03.12.23)

## ～お世話になりました～

今年1年が終わろうとしています。4月から芝根小学校に着任して、9ヶ月が過ぎようとしています。中学校での教員生活が長かったためか、新たな発見の連続でした。

このような中でも、芝根小学校の子供たち、教職員、あたたかい保護者、そして地域の皆様の支えを感じながら、学校を経営できることは幸せな時間を過ごしたと思います。

芝根小学校に関わるすべての人が、よい年を迎えるように願っております。来年もよろしくお願いします。

## ～通知表について～

### 1 所見

2学期の所見、道徳の評価欄には、「面談を実施しました。」と表記しました。  
12月に実施した2者面談で、2学期の様子をお伝えしました。

文章で伝えるよさもありますが、実際に向き合ってお話しするよさを感じ取つてもらえたと思います。「この部分をもう少し聞いてみたい。」、「課題と見られた部分を共有し、お互いの意見を交換して、子供たちの成長につなげたい。」など、それぞれの面談で話し合われたことだと思います。

### 2 出欠席の記録

出欠席の記録で、出席停止・忌引等の2学期の欄に5と表示されています。分散登校のために、学校に来ることができなかつた日が5日間あったからです。

分散登校の日を除いて、出席停止・忌引き等で学校に来ることができなかつた児童は、これらの日に5をたした日数が表示されています。

### 3 お願ひ

通知表を見ると、2学期の様子が伝わってくると思います。それぞれの子供たちによいこと、もう少し頑張りたかったことなどドラマがありました。

まずは、お子さんの頑張りをほめていただければと思います。学習面でなくてもよいです。お子さんが頑張った部分は、必ず、あります。

また、課題となっている部分は、その課題を解決するために、どんなことをしていけばよいのか、具体的に考えていくとよいと思います。保護者だけの意見ではなく、お子さんの意見も踏まえながら、一緒に考えてください。来年のさらなる成長に期待しています。



### 9 暗くなる前に家へ帰ろう

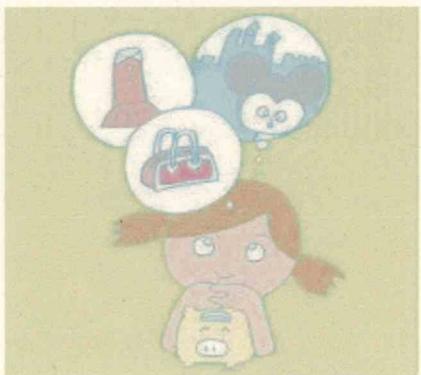
暗くなつてからの子どもだけでの外遊びは危険です。事故防止・非行防止のためにも、明るいうちに帰る習慣をつけましょう。



### 10 家の手伝いをしよう

食事の用意を手伝ったり、洗濯したりして家族のみんなの役に立つことは、家族の一員として大切なことです。

また、家族の役に立つことができれば、学校のなかでも、将来社会に出てからも、みんなの役に立つことができるようになります。



### 14 おこづかいを大切に使おう

みんなのほとんどは、家族からおこづかいをもらっていると思います。おこづかいは、家族が汗水たらして働いた大切なお金です。

欲しい物を買うときにお金が足りなかったら貯金して買うなど、計画的にお金を使う習慣をつけましょう。



### 27 心をこめて掃除しよう

自分たちがいつも使っている教室やトイレなどを、感謝の気持ちを込めてきれいに掃除することは、大切なことです。

きれいな教室やトイレを使えば、毎日を気持ちよく過ごすことができます。